



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGIONAL WIZMENS CLUBS INTERNATIONAL ASSOCIATION WEST JAPAN

WIZMENS CLUBS INTERNATIONAL ASSOCIATION WEST JAPAN

理事通信 2022年 12月号

編集 & 発行・西日本区理事事務局

- 理事メッセージ
- 西日本区強調活動（12月）
- 今月の聖句
- キリスト教のお話し
- 第2回役員会議事録概要版
- 各部会開催報告
- 各部便り
- 京都ブラッククラブチャーターナイト
- （仮称）沖縄クラブ設立総会
- 各種案内
- キャビネット便り



◇主題 **原点を知り将来に生かす！**
Know the origin and utilize it in the future!

◇副題 **立ち上がれワイズ モットーと共に！**
Stand up Y's Men with our Motto!



第26代 西日本区理事
田上 正

2022—2023年度も折り返し時点に近づいてきました。

11月は10月末から部会、クラブ周年行事、役員会や研修会が続き、毎週土曜日と日曜日のカレンダーは予定で埋まります。この数年なかった対面での部会や周年行事が対面で行われるようになりました。皆様の笑顔に接する時、仕事やワイズ活動に忙殺されていた自分が癒されていくのを感じます。

10月29日の西中国部会ではI Prayの活動を通して平和への、るうてる食堂クレヨンの活動から地域づくりのメッセージをいただきました。懇親会では広島カープ往年の名選手の名前がテーブルの名前になっていました。11月3日瀬戸山陰部部会が姫路太子キャンプ場で開催されました。キャンプ場にかかわりのあった皆様が一室に集いました。YMCAのキャンプから青少年育成への多くの学びを得ています。11月12日六甲部会では、これまでの地域奉仕の数々に焦点をあて紹介していただきました。また懇親会では元宝塚ジェンヌの歌唱ショーを堪能させていただきました。

11月19日京都ブラッククラブは18名のメンバーでのチャーターを迎えました。新クラブチャーターまでのご苦労に敬意を表します。11月7日はWEB参加になりましたが、沖縄クラブの設立総会が挙行されました。周年例会では、京都ウイングクラブ35周年、京都クラブ75周年、大阪泉北クラブ40周年が盛大に開催されています。

祝辞をご依頼いただくと、各部、クラブの歴史や活動などをリサーチしますが、それらにかかわってこられたすべてのワイズメン、メネットの情熱を感じます。

10月22日、23日に熊本城彩苑と阿蘇キャンプ場において第2回役員会を開催しました。ワイズの会員減少に加え、経済状況の停滞や円安と物価高の影響は、西日本区の会計にかなりのダメージを与えています。2019年3月に財務特別委員会が発表した財政破綻へのシミュレーションが現実のものとなってきました。これまでに支出減に努め、殊に役員への旅費の削減や研修会等への自己負担増によって対応してきました。例えばJWFの取り崩しや西日本区サポートファンドの創設によっても将来の展望が開けません。西日本区会計の現状を各部長の方々へすべて開示し各部に於いて各会長の方々に説明していただくこととし、その勉強会も行っています。なにとぞこの実情をご理解いただき、財政健全化の取り組みに西日本区一丸となって取り組めるようにしたいと存じます。

明日の西日本区を創る新ワイズアカデミーの取り組みとして、3月の次期会長・主査研修会において、新しい企画として討論の場を開催するようにLD委員会と話し合い準備を進めつつあります。2月4、5日にANAクラウンプラザホテル神戸に於いて開催される第3回東西日本区交流会では、ワイズのほか、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、キワニスクラブの代表の方々と、社会奉仕団体のこれからの奉仕の在り方などについて話し合う企画を持ちました。また2日目には東西日本区の有志にパネラーとなっていただき、ワイズ発展のためのタブーなしの討論を企画しました。多くのアイデアが生まれることを期待しています。

今年一年の皆様方のご奉仕に感謝し、良いクリスマスと新年をお迎えくださいますようお願いいたします。

ひとこと 「破ってやる！」

朝出かける前に忘れ物はないか必ずチェックすることになっている。チェック事項を書いた紙をメネットが壁に貼ってくれた。「財布、運転免許所、スマホ、手帳、鍵、時計、カード入れ、マスク、弁当、水筒、・・・」と続く。出張の時には飛行機のチケットやJRの切符が加わる。時間のある時はいちいち現物があることを確かめるが、時間に追われるとチェックがいい加減になる。熊本駅に送ってもらう途中、スマホがないことに？気づいた。「ない」と言って騒いだら、「今から取りに帰れって言うの？何のためのメモなの？役に立ってないから破ってやる！」と叱られた。ダメもとでメネットの携帯電話から電話したら、バッグの底に窮屈そうにもがいていたスマホを発見した。このメモはまだ壁に貼ってある。

西日本区強調活動

12
月

Christian Emphasis

(キリスト教精神の理解)

「それぞれ賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。」ペトロの手紙ー4：10
タレントを生かして社会の必要に応えましょう。

福永 君二 クリスチャニティー委員長
(米子クラブ)

H

ワイズメンズクラブ国際協会は、創設100年となりました。『先人に思いをはせるとともに、新たな歴史を築いていきましょう。』

濱田 勉 ヒストリアン
(奈良クラブ)

今月の聖句

宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。

ルカによる福音書2章7節

聖書の小窓

「居場所がある」



西日本区チャプレン 立野 泰博

聖書の小窓「居場所がある」 クリスマスの物語で有名な箇所は、イエス様が「馬小屋」(家畜小屋)でお生まれになったことです。なぜそこでお生まれになったか。ルカによれば「宿屋には彼らの泊まる場所がなかった」からでした。しかし、宿屋にはなくても、「馬小屋」(家畜小屋)こそが、イエス様の場所としてあったのです。

単身赴任中のことですが、月に1回は家に帰ることができました。すでに食卓にイスがないので、自分の居場所がここにはもうないのかなと思ったりしていました。あるクリスマス帰宅の時でした。その頃の家族ブームは「茶碗蒸し」だったようで新しい器を購入したようでした。家族で嬉しそうにそれを開封している時に、たまたまそこに居合わせたのです。私の関心は「いくつ買ったのか」ということでした。私を入れて5人家族ですが、4つだったらどうしようと思ったのです。さすがに「5個」ありました。その時に、自分の居場所がここにあること、居場所を用意されていることの喜びを感じたのです。

神様は場所を用意してくださっている。どんなに苦しい試練の中にあっても、ちゃんとそれを避ける場所も用意してくださっています。クラブでの場所も神様がその任をはたすために用意してくださっている場所です。与えられた場所に感謝して、今年もクリスマスの時を過ごしてまいりましょう。



前職の幼稚園園長時代、園便りで年2回、5月と12月に、ほとんどがノンクリスチャンの保護者に向け、キリスト教についてのお話を掲載していました。12月は、CE (Christian Emphasis) 強調月間でもあり、皆さんのキリスト教理解の一助となればと思います、当時の園便りそのものを掲載いたします。ご一読くだされば幸いです。

発行 2018年12月1日 第670号	<h1 style="font-size: 2em;">めばえ</h1>	発行 者 〒683-0846 鳥取県米子市安宿 65 学校法人 良善 幼稚園 TEL 0859-24-0815 FAX 24-0816 <URL> http://www.ryouzen.jp/
---------------------------	--------------------------------------	---

Merry Christmas and A Happy new Year

園長 福永 君二

教会では、12月2日(日)に救い主イエス・キリストの降誕を待ち望む降臨節(アドベント)を迎え、新しい一年が始まります。同時にクリスマスシーズンに入ります。司祭の祭服・ストールや祭壇布もそれまでの緑から、悔い改めを意味する紫に変わります。今年もクリスマスの意味を皆さんにお伝えしたいと思います。

聖書は、イエス・キリストの誕生の意味について次のように教えています。

旧約聖書・創世記では、人間を含む森羅万象全ての存在が神様によって絶対的に肯定され、神様はご自分にかたどって清いものとして人間を創造されたと記されています。しかし、人間の象徴であるアダムとイブは、「エデンの園の中央に生える善悪を知る知識の木からその実を取って食べてはならない。」という神様との約束を破り、それ以来人間は神との愛の関係を断つ(原罰)存在となりました。

それにもかかわらず、神様は人間を愛してください、人間が犯した罪の償いと和解のために、神様自らがイエス様をこの世に生まれさせてくださいました。そして、イエス様の十字架の死と復活によって、人間と神との和解を成就させてくださったのです。

救い主イエス様がお生まれになった場所は、馬小屋の飼葉桶の中。牛や馬に囲まれ、すえた匂いが漂い、人の居る所とは程遠いその場所は、低くされた人々に寄り添うイエス様の生き方を象徴するものでした。また、イエス様の誕生の知らせは、律法を守ることが救いにつながるとされていたユダヤの世界で、日夜羊の世話で、安息日すら守ることのできない、救いから最も遠い存在だった羊飼いたちに、最初にもたらされました。



幼稚園でも、クリスマス発表会を前に心のお掃除をして、クリスマスに備えています。

神様やサンタクロースからプレゼントをもらうことばかりを楽しみにするのではなく、ぞうバッジさんの「聖劇(イエス様の降誕劇)」や、くまバッジ・うさぎバッジ・ひよこバッジさんも歌や劇などの出し物や居るだけで可愛い姿を通じて、神様にいつも守られていることの感謝やクリスマスの喜びを皆さんに届けることができるようがんばっています。

クリスマスと言えばサンタクロースですが、サンタクロースのモデルは、4世紀に現在のトルコに実在した「聖(セント)・ニコラ(オ)ス」と言う主教様で子どもの守護聖人です。「セント・ニコラ(オ)ス」がなまって「サンタクロース」になったと言われています。隣の米子聖ニコラス教会は、名前の通りサンタクロースの教会です。12月24日夜7時のクリスマスイブ礼拝の後に「子どもの教会(日曜学校)」の子どもたちが、幼稚園と同じように聖劇を演じ、イエス様のご降誕をお知らせします。



救い主のご降誕は、私達にとってこれ以上の「喜びの訪れ」はありません。アドベントから顕現日(1月6日:東の国の3人の博士達が、救い主み子イエス様を探し出しその神性を明らかにした日)までのクリスマス期間を悔い改めと喜びを持って過ごしたいと思います。

ご家庭の皆様も共にクリスマスをお祝いし、来るべき新年が平和な年であるようにお祈りいたしましょう。

第2回役員会議事録／概要版

開催日時 2022年10月22日（土）～23日（日）
 開催場所 22日 桜の馬場城彩苑多目的交流施設
 23日 YMCA阿蘇キャンプ
 出席者 35名（兼任除く）
 議決権者 18名（常任役員5名、事業主任4名、部長9名）

【*議案審議】

第1号議案	2022-2023年度 第1回役員会議事録承認の件		
議案内容	2022年7月9日（土）、10日（日）ホテルクライトン新大阪において開催されました「第1回役員会議事録」の承認の件		
提案者	西日本区書記 上村眞智子	審議結果	出席者全員賛成 可決

第2号議案	2022-2023年度 西日本区第2回役員会第2日の聖日早天礼拝献金贈呈先の件		
議案内容	2022年10月23日（日）YMCA阿蘇キャンプにおいて開催予定の第2回役員会第2日目の聖日早天礼拝献金については、阿蘇キャンプ場70周年記念事業への献金としたい。		
提案者	西日本区理事 田上 正	審議結果	出席者全員賛成 可決

第3号議案	2021-2022年度 西日本区会計年間決算承認の件		
議案内容	2021-2022年度の西日本区会計年間決算報告について、承認をお願いします。		
提案者	西日本区直前会計 巴山 直久	審議結果	出席者全員賛成 可決

第4号議案	第25回西日本区大会 会計決算報告 並び 余剰金処分 承認の件		
議案内容	1) 本年6月に開催された第25回西日本区大会の会計決算報告について承認頂きたい件：別紙（第25回西日本区大会 決算書） 2) 余剰金処分案として、1,224,040円を西日本区会計へ拠出する事についてご承認頂きたい件		
提案者	直前理事 新山 兼司	審議結果	出席者全員賛成 可決

第5号議案	第27回西日本区大会ホストクラブ及び開催地、日程を承認する件		
議案内容	ホストクラブ：金沢、名古屋、名古屋東海、名古屋グランパス、とやま 開催年月日：2024年6月8日（土） 開催場所：名古屋市公会堂 懇親会会場：ANAクラウンプラザ・ホテルグランコート名古屋		
提案者	次期西日本区理事 深谷 聡	審議結果	出席者全員賛成 可決

第6号議案	書記委員会（常置委員会）設立承認の件		
議案内容	書記、直前書記、次期書記からなる書記委員会を設立する。規約は財務委員会に準ずる。		
提案者	西日本区理事 田上 正	審議結果	出席者全員賛成 可決

第7号議案	ワイズYMCAパートナーシップ検討特別委員会を常置委員会にする件		
議案内容	1) 2023-24年度からワイズYMCAパートナーシップ委員会を常置委員会とする。 2) 同委員会の委員は理事、直前理事、次期理事で構成し、委員長は現理事とする。また、委員会所属のタスク担当者を置く。 3) タスク担当者は、委員会で提案されたタスクに対し、委員会の承認の下、タスクチームを編成してタスクの実行にあたる。		
提案者	西日本区理事 田上 正	審議結果	出席者全員賛成 可決

第8号議案	定款改定に伴う西日本区ロゴ変更の件		
議案内容	従前西日本区ロゴを新西日本区ロゴに変更する。(東西日本区両方の地理的範疇である為、従前の沖縄赤枠内部分は50%網掛け)		
提案者	西日本区理事 田上 正	審議結果	出席者全員賛成 可決

第9号議案	国際及びアジア太平洋地域が採択した「会費減免措置」を西日本区では適用しない件		
議案内容	2022-2023年度中に18歳から35歳までの若者および既存会員の配偶者が新会員として入会する場合、国際会費、エリア会費を50%割引することについて、西日本区では適用しないこととする。		
提案者	西日本区理事 田上 正	審議結果	出席者全員賛成 可決

第10号議案	JWF管理委員会委員の承認の件		
議案内容	次期JWF管理委員会委員として以下の方々を選出推薦することを承認願います。 川本龍資(名古屋)② 井之上温代(滋賀蒲生野)② 船木順司(京都トッパス)② 中井信一(奈良)② 大野勉(神戸ポート)② 長寿和子(岡山)② 深谷聡(名古屋)① 以上、6名プラス理事 合計7名		
提案者	次期西日本区理事 深谷 聡	審議結果	出席者全員賛成 可決

第11号議案	「西日本区サポート<応援・支援>ファンド」(JWSF)の創設について		
議案内容	西日本区の財政(とりわけ一般会計)は、現在、西日本区費などで賅っています。当初予算化されていない、都度必要と見込まれる区の効果的活動について、一般会計からの拠出が、困難な場合があるため、その支援・応援に資するためのファンドを創設したいと考えています。このファンドはメンバーの趣意申出によって寄贈されるものです。尚、ファンドいただいた方々は台帳に記名し、永久に保存すべきであると考えます。また、ファンド金額に応じ、特典を設ける。*詳細については別途内規として定める		
提案者	組織検討・安全対策委員長 遠藤 通寛	審議結果	賛成17 反対1 で可決

【*協議案】

第1号協議	アジア会長の氏名表記および西日本区ロゴ・ワイズエンブレム		
議案内容	アジア会長の氏名表記の確認・訂正通達および西日本区ロゴ・ワイズエンブレムの形状・カラー遵守の徹底を早急に広報することが必要と思われます。 アジア会長の氏名表記間違いは、アジア会長に対して失礼であり、ロゴやエンブレムを粗末にする対応は、国際・ワイズダムに対して失礼であると思われます。敢えて言えば、これを放置することは西日本区の文化水準を問われかねない問題であると言えます。		
提案者	九州部部长 今村 格	今後、表記取り扱いに注意喚起を促す旨を皆で確認。	

第2号協議	第3回東西日本区交流会「語ろうワイズの未来！」討論参加者の公募の件		
議案内容	第3回東西日本区交流会第2日目(2023年2月5日)の「語ろうワイズの未来！」の討論プログラムに西日本区から3、4名の発言者の募集を行う。		
提案者	西日本区理事 田上 正	様々な意見を参考にし、良き会の実現を目指す旨を参加者で共有。	

第3号協議	新しいファンドの在り方、創出をご協議願いたい。	
議案内容	ホームページ上のアフェリエイトなどを利用した、新しいファンドの検討ができないか。YMCA同盟とAmazonとの取り組みをワイズとして活用し、支援できないか。西日本区単位なのか、部、クラブ単位なのかもご協議願いたいと思います。	
提案者	阪和部部長 正野 忠之	様々な提案を検討し、部として創出を奨励。

第4号協議	西日本区の健全財政にむけて	
議案内容	先般、第1回役員会の第1号協議案において、健全財政に向けての闊達な協議をいただきました。その協議内容を踏まえ、各部に持ち帰っていただき、協議いただいたことと思います。今回はこの内容・経緯を踏まえ、実施できる具体策のご意見を頂戴し、さらに、「過去のメンバー推移」と「区費の収支」の現状を提示させていただいた上で、早急な打開策を見据え、今後西日本区の健全財政が末長く持続するための戦略的検討をお願いします。 <別紙参考>「メンバー数の変遷」と「一般会計における収支概要の変遷」	
提案者	西日本区理事 田上 正	各部内で協議の依頼を行い、協議内容を以て第3回役員会で議案として提出予定。

【報告】 西日本区次次期理事候補者の件について報告 今期指名委員会 委員長 新山兼司
六甲部 神戸クラブ 鵜丹谷剛ワイズが次々期理事指名委員会において満場一致で西日本区次次期理事候補者として推薦されました。事業報告要旨（詳細は第2回役員会資料参照）



◇第25回西日本区大会「区大会支援金」決算報告における
余剰金の取り扱いについての報告

第25回西日本区大会における余剰金につきまして、今期第2回西日本区役員会で協議した結果、西日本区一般会計に余剰金1,224,040円を戻すことで決議いたしましたことを西日本区のみなさまにご報告いたします。

西日本区理事 田上 正

西中国部は平和に向けた強い思いを持った部なのです！

部長 金子 敏郎



当日配布のパンフレットの表紙

今年の西中国部は「**やったろうや〜 ワイズじゃけん！**」を評議会、部会などのあつまりのキャッチフレーズにしています。

そのフレーズのもと、今年の部会は西中国部からの43人を始めとして全部で95人が集まることができました。会場の収容容量のため、参加を受け入れられない人も出ました。そんな中、部長からは部員の親睦を深めるための部会であることを再確認しながら、「親睦で醸成された信頼を土台に！西中国部は発展！」に向けようと挨拶としました。

また、**田上 正理事**からは「西日本区の西から力強いワイズを！」として、以下の言葉を頂戴しました。

西中国部のみならずEMCはワイズ存続にかかわる喫緊の重要課題です。“みんな違ってそれで良

い”“見えぬけれどもあるんだよ”という金子みすずの詩に学び、ワイズの一人一人が人任せ、ほかのクラブ任せにすることなく互いに尊敬し、地道に、大胆に活動することが求められています。私たちはワイズメンになり、多くのことを学びもう一つの人生を楽しんでいます。私たちの世代で終わらせることはできません。

発見、西中国部の活動の中で。

呉クラブ山口啓司メンは広島の前爆被災状況を伝えるため、現在「被爆体験伝承活動」として全国各地に出向いて講演されています。

福山クラブ上久保福山クラブ会長は「「平和文化とワイズ魂の醸成を」という会長主題を掲げています。

同じく福山クラブの木原世宥子メンは原爆の悲惨さを訴えつつ平和を求める「平和創作劇・I PRAY」の上演を27年間にわたって続けておられます。



席の名前はカーブの往年の選手名！



クラブを元気にする

部長 橋崎 恵子

日時 11月3日(祝) 10時～15時

場所 YMCA太子遊びと冒険の森 ASOBO

参加者 登録47名 当日参加者43名 (瀬戸山陰部18名 メネット4名 コメット・マゴメット13名
リーダー 4名 YMCAOB関係者(アウルズ) 2名
田上 正 理事 上村眞智子 書記

秋晴れの気持ち良いお天気に恵まれて、瀬戸山陰部部会を開催することができました。

今期部長方針 「クラブを元気にする」

キャンプ場で親しく交わり、絆を深めることにより、クラブ活性化に繋がればと願って、特に参加者を瀬戸山陰部内のメンバーに限って募集しました。そして、メンバーの子供、孫に呼びかけて、メンバーの参加者を増やしたいと努力しました。その結果、ファミリー、リーダーとの交わりが密度濃くできたと思います。姫路クラブメンバーやキャンプリーダー出身者、関係者によって、ここ2～3年キャンプ場の整備が進められており環境が整えられ、最新トイレ新設とピザ窯新設のお披露目会が先日ありました。

まるで、今回の部会に合わせたようなタイミングで、最新のトイレもピザ窯も完成しました。

部会の3つの目玉は、

- 「ピザ窯で自分ならではのピザを作ろう」
- 「ウクライナを覚えてボルシチを食べよう」
- 「大自然の中で、楽しく遊ぼう」

孫たちは、リーダーと共にいっぱい遊び、楽しい一日となりました。又孫たちの若い親たち、若いキャンプリーダーとの交わりも楽しいものでした。



129名が参加して盛大に開催さる

部長 若林 成幸

11月12日（土）第21回六甲部部会が宝塚市にて開催され、六甲部をはじめ西日本各部から129名が集まりコロナ感染防止のため前年と前々年に開催中止から3年ぶりのリアル開催に親睦と交流のひとつきを過ごしました。

部会の第1部「ワイズの地域貢献活動事例発表会」はソリオホールで行われ約60名が参加。初めに障がいを持つ子供たち「ポップン・リンガース」のミュージックベルによる歓迎演奏、子供たちの緊張の中にも喜びを秘めた演奏に浸り心が安らぐひとときとなりました。続いて大型スクリーンに投影された画面を見ながら難病・重度障害者への活動・子どもと高齢者向けの地域活動・国際交流と環境保全活動の3分野に区分して10件の事例発表と分野毎に意見交換が行われました。

また、当日の出席者には、六甲部各クラブのほか中部・中西部・瀬戸山陰部から応募のあった全24件の事例を編集した「ワイズの地域貢献活動事例集」を配布しました。時間的な制約で発表できなかった事例も司会進行を務めた太田総主事（YMCAせとうち）が客席からくみ上げるなど、運営にも細かい心遣いが感じられ、最後に清水Yサ・ユース事業主任、伊藤地域奉仕・環境事業主任の講評、太田氏の総括が行われ、無事終了しました。

第2部の親睦・交流会は、午後1時から宝塚ホテル琥珀の間において行われ、私、六甲部部長若林が掲げる六甲部旗を先頭に、7クラブの会長が大きな拍手を受けながらバナーをもって登壇。開会点鐘・ワイズソング斉唱・聖書朗読・祈祷と続き、中道基夫神戸YMCA理事長による奨励が行われました。

その後、井上真二神戸YMCA総主事、田上正西日本区理事の祝辞があり、鷗丹谷LD委員長の発声で祝杯をあげ美味しい食事をいただきながら親睦と交流を深め、食後のお楽しみは宝塚歌劇往年の歌姫、絵莉千晶さんを迎え歌唱ショー。「西日本区の最後の部会、明日へのエネルギーを持って帰ってもらう」の言葉通りに華やかな舞台が繰り広げられ、「スマイルの花咲く頃」、「ジョニーへの伝言」などの歌に男女を問わず目も魂も魅了された時間になりました。

そして、最後にアピールタイム。2月、神戸での東西交流大会、6月、熊本の西日本区大会の案内がユーモアを加えて行われ、閉会点鐘で部会を閉じました。

参加者からは、「多くの学びと楽しさを織り交ぜた部会をありがとう。第1部に参加できず残念でしたが資料集を読み気づかされたこと、考えさせられたこと多々ありました。クラブに持ち帰って話したい」などの声が寄せられています。

なお、CS活動事例集は神戸YMCAのHP「六甲部」に掲載し、皆様にご覧いただけるように進めています。



びわこ部

第2回役員評議会

2022年11月19日(土) 場所: 彦根勤労福祉会館研修室

林宏一部長挨拶、安田博彦直前部長挨拶、渡壁十郎次期部長挨拶に始まり、

- * 議案審議
 - 1) 2022～2023年度びわこ部第1回役員評議会議事録承認の件
 - 2) 第7回滋賀YMCAインターナショナルチャリティーラン開催の件
 - 3) 第27回びわこ部部会剰余金の部会会計への繰り入れ承認の件
 - 4) 2023～2024年度次期役員、事業主査、クラブ会長の件
- * 協議案
 - 1) 風の谷キャンプ場について
 - 2) 西日本区の財政健全化について、

その他、各クラブ会長報告、各事業主査・常任委員長意見表明、びわこ部からの報告・お知らせ、依頼事項など、協力要請ならびに情報伝達を行った。



阪和部

第2回評議会報告

部長 正野 忠之



10月29日(土)13時より大阪YMCAで阪和部第2回評議会が開催されました。第1回は和歌山、そして第3回は奈良開催を予定しています。これは期初の部長方針通りです。

式次第に従い、会長報告、事業主査・委員長報告、担当主事報告と進み、議案として前期第4回評議会議事録(案)と決算報告が承認されました。第4回の議事録が議案として承認されたのは初めてです。大谷直前部長の発案です

が、今後これが定着するものと願います。

部長の選出について、部則通りの立候補選出手続きを告知し、今後、部長選出がどのように進むのか、私から説明しました。今は2年後の部長まで決定していますが、その先は見ていません。将来に向けて大きな課題であることを訴えました。その後、中井監事による講評を得て、15時半、予定時間に評議会は終了しました。



阪和部

大阪泉北クラブ 40 周年記念例会出席報告

部長 正野 忠之



11月19日(土)大阪YMCAの大ホールで大阪泉北クラブの40周年記念例会が開催され、148名の参加でDBCの松本クラブ(東日本区)、呉クラブからも出席がありました。私はクラブメンバーの一員ですので、阪和部長として祝辞を述べさせていただくこの日が感慨深いです。第一部は記念例会で、記念アクトとして、大阪泉北クラブがサポートする大阪堺YMCAへキャン

プ道具として40万円分が寄贈されました。田上西日本区理事の祝辞に続いて私もお祝いのご挨拶をしました。

第二部は懇親会。美味しい酒を提供するという案内通り、たくさんの日本酒やワインなどが並んでいました。ウクライナ支援の絵画オークションなど、数多くのイベントがあり、ゲスト演奏の音楽が最後まで賑わいに花を添えていました。遠藤通寛実行委員長の謝辞により締めくくられた祝会は幕を閉じました。



阪和部

世界遺産平城旧跡にてチャリティーラン

奈良YMCAチャリティーラン実行委員長 中井 信一
奈良クラブ

コロナ禍の中でしたが、昨年につき「第11回奈良YMCA国際チャリティーラン」を世界遺産平城旧跡にて開催致しました。

個人ラン・2km/5km(33名)、団体駅伝5km(95名)、グループラン2km(136名)、当日ボランティア(70名)、総勢334名が集う、賑やかな集いになりました。奈良YMCA60周年の記念事業としても、新任の上地総主事の熱い思いの下に新しい企画も立ち上げられ、子供たちが笑顔で半日を過ごせる集いでした。

①ロンドンオリピックリレー4位入賞/江里口匡史さん(ダイガスエナジー)の「ランニングワンポイントレッスン」②保育園の先生たち「手作りフラワーパラシュート」③保育園の先生たち「大型絵本」④リーダーの皆さん「輪投げ」のコーナーが設けられ、待ち時間も楽しんで頂きました。

小生は、実行委員長を拝命し、個人ラン2kmも完走致しました(完歩でした)。我々、ワイズも裏方に徹し、走路警備等のお手伝いを致しました。多くの皆様のご理解・ご支援で、総額1,197,864円の寄付金も頂戴致しました。この大会を通じてオールYMCAの願いでもあります「みつかる。つながる。よくなってゆく。」活動になります様に、お手伝いして参ります。表彰式の後、子供たちの笑顔一杯の記念写真で、「ハイ、ピース！」



中西部

中西部だより

部長 福島 眞一

11月19日（土）に大阪市中央公会堂大会議室で、中西部第2回評議会が開催されました。午後に阪和部の泉北クラブが40周年記念例会を開催されたので、急遽午前に変更しての開催でした。

秋らしい天気で紅葉が美しい中之島にある国指定の重要文化財での開催となりました。

中西部ワイズ100周年記念植樹を2023年1月28日（土）に長堀通りの緑地帯で開催する件、植樹費用には皆さんから募金を充てることも決まりました。また、次次期部長に大阪西クラブの湯浅禎也ワイズが決まりました。次次期部長が決まったことで、中西部も次に繋がることができちょっと安心です。

なかのしまクラブの藤井会長からクラブメンバーの杉浦眞喜子ワイズの「奈良傳賞」と吉田由美ワイズ「エルマークロウ賞」W受賞祝会をDBC例会として開催した報告など、各クラブでの活動が活発になってきている報告やこれから行われる行事の予告がたくさん有り、コロナとのつきあい方が分かってくるからか、ワイズ本来の姿が戻ってきたと実感出来ました。コロナの第8波が大きくなり収束に向かってくれることを祈るばかりです。

西日本区役員会報告の後、区費の改定について私から説明を行いました。評議会メンバーの皆さんは世の中の状況からして仕方が無いという意見が多かったです。これからの各クラブでの議論が気になるところです。12月は各クラブでクリスマス例会が開かれ、楽しいプログラムが企画されています。いくつかの例会に出席して一緒に楽しみたいと思います。



中西部

中西部のYサ事業？

大阪なかのしまクラブ 杉浦眞喜子

10月30日（日）、大阪YMCAの野外サイト、六甲山YMCAで「YMCAワーク・デイキャンプ」の呼びかけがありました。六甲山YMCA大好きな私たち「大阪なかのしまクラブ」の仲間は、「イザッ！行こう」と言いたかったのですが、何せ日曜日、教会の礼拝があって、午後2時ごろからの参加になりました。メインプログラムのBBQも終わって、午前中からワークされたかなりの方が既に帰られた後のようでしたが、それでもメインランドの周りの草刈り、枝払い・・・ちょっとは全体にきれいになったかな？と、秋晴れの気持ちのいい午後、自己満足（？）のワークを楽しみました。

それから4日後、今度は大阪YMCAの土佐堀館での土佐堀カーニバル！3年振りのカーニバルです。原則飲食なしで、大阪クラブはYMCAのシャツ類の販売、土佐堀クラブは子ども向けのゲームコーナーなど、他のクラブの方も、それぞれの場でお手伝いなさっていたようです。そして我が「なかのしま」は何でもありのバザー。目玉の朝取りのお野菜やマンマーコーヒー、それに古着だけど、素敵なお洋服いっぱいのがレージセール。結構売れました！カーニバル全体では、他にも楽しい子ども向けのゲームコーナーや子ども衣類や小物のバザーなど楽しい催しがたくさんあったようですが、私たち自分達のお店が忙しくて見て廻れませんでした。でも、楽しかった！これって「Yサ事業」だったのかしら？



京都ブラッククラブ チャーターナイト

京都ブラッククラブチャーターナイト実行委員長 青木禎一郎
(京都トゥービークラブ)

11月19日、ANAクラウンプラザホテル京都において、京都ブラックワイズメンズクラブの国際協会加盟認証状伝達式を執り行いました。



連日西日本区では記念例会や部会などでお忙しい中、150名もの方々にご参加をいただき、盛大に開催することができましたことに厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

京都トゥービークラブの25周年イベントの一つとして、まずは京都でのチャーターとなりました。ブラッククラブは若いメンバーが多く、とても可能性のあるクラブだと感じております。ただ、まだまだワイズの事はわからないメンバーが多く、失礼もあるかもしれませんが、皆様に温かく見守っていただければ有難いと思っております。

西日本区、京都部として15名もの新しいメンバーを迎えることができ、それぞれに新しい出会いが生まれ、ますます人生が豊かになっていくことが楽しみです。

今後も沖縄クラブのチャーターナイト、京都トゥービークラブ25周年記念例会と皆様にお力添えをいただきたいイベントが控えております。スケジュール帳の1月28日と3月25日には、是非「トゥービー」と記載を宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、東西日本区交流会、ワイズ100周年記念祝会などまだまだ行事が目白押しです。くれぐれもご自愛下さい！健康でないとワイズ活動は楽しめませんので。

チャーターナイトをむかえて

初代会長 木代 路万

11月18日(土) ANAクラウンプラザホテル京都にてチャーターナイトが開催されました。たくさんのメンバーに参加して頂きありがとうございます。京都部18番目のクラブになりました。担当主事を含め18名でスタートします。キーメンバーは2人で自分も含めてほとんどのメンバーが新入会員です。これからどのような活動していくかは、メンバー全員で相談して決めていきたいと思っています。ブラッククラブがこれからどのように成長するかは未知数ですが、ほとんどのメンバーが40歳未満で奉仕団体に活動するのが初めてのメンバーばかりです。5年後10年後のブラッククラブがどのように成長しているかはまだ想像も出来ませんが、メンバーで話し合い他クラブと交流しクラブ活動を楽しんでいきたいと思っています。

設立総会、チャーターナイトに駆けつけていただきました、ワイズメンの皆さま本当にありがとうございました。設立までサポートして頂きましたトゥービークラブの皆さまありがとうございます。

ご入会 おめでとうございます！



☆京都ブラッククラブチャーターメンバーの皆さん

- | | |
|-----------|-----------|
| *会長：木代 路万 | *副会長：森 大哲 |
| *会計：山崎由紀子 | *会員：林 佳宏 |
| *会員：鈴山 雄也 | *会員：以西 裕介 |
| *会員：伊藤 公洋 | *会員：原田 佳亮 |
| *会員：高木 勝久 | *会員：小西 修平 |
| *会員：西平 弘 | *会員：赤井 雄大 |
| *会員：浅井 竜洋 | *会員：富木ちさと |

京都トゥービークラブから転入

- *副会長：水野充弘 *書記：安井 基晃

(仮称) 沖縄ワイズメンズクラブ設立総会報告

(仮称) 沖縄クラブ設立準備委員会 委員長 溝口 誠
(京都トゥービークラブ)

11月7日(月)19時より、那覇セントラルホテルにおいて「(仮称) 沖縄ワイズメンズクラブ設立総会」が開催されました。現地会場には沖縄クラブの皆さまと溝口に加えて、塚本EMC事業主任も駆けつけてくれました。Zoomには田上理事をはじめ多くのワイズメンに入室していただき、設立総会をあたたく見守っていただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

「沖縄って西日本区だったっけ?」「このエクステンションなんか分かりにくい」等のお声を度々頂戴しますので、これまでの経緯について少し触れておきたいと思います。

沖縄ワイズメンズクラブは、この設立総会のちょうど13年前、2009年11月7日に、東日本区湘南・沖縄部の金沢八景クラブをスポンサークラブとしてチャーターされました。

その後クラブとして活動していく中で、地理的に

近い西日本区への転籍、そして近い将来の沖縄部設立を希望するに至りました。関係役員の方々と協議を重ね、2020年11月には湘南・沖縄部臨時評議会にて沖縄クラブが東日本区から西日本区へ転籍する件が承認され、2021年4月には東日本区役員会にて沖縄クラブの西日本区への転籍を東日本区でのクラブ解散と見なして承認されました。2021年5月に沖縄クラブ解散届を提出、西日本区にて改めてクラブ設立を目指すこととなりました。

これまで、沖縄県は東日本区に所属しており西日本区の範囲外であったため、2022年6月および8月、2回の西日本区代議員会にて沖縄県を西日本区に含める旨、西日本区定款が改正されました。これにより、沖縄県は東西日本区に両属することとなっています。

沖縄クラブとDBCであった京都トゥービークラブがスポンサークラブとなり西日本区で再チャーターの準備を進め、設立総会では、正式クラブ名、会則、設立期クラブ会長および役員が議決されました。また、沖縄県内で更なる新クラブのチャーターと沖縄部の設立を目指すこと、沖縄部が設立されるまでの間は京都部所属を希望することも確認されました。

来る2023年1月28日(土)には、同じく那覇セントラルホテルにて国際協会加盟認証状伝達式を執り行うことも決定しました。詳細整い次第ご案内させていただきます。

沖縄クラブ並びに京都トゥービークラブメンバー一同、皆さまの来沖を心よりお待ち申し上げます。



各種案内

宝塚クラブ主催
市民クリスマス

みんなでつくる
**ONE
Christmas**

2022年12月17日(土)

14:00開演
宝塚ベガ・ホール

宝塚クラブは、12月17日に恒例の市民クリスマス「みんなでつくる One Christmas」を開催します。入場をご希望の方はお申し出下さい。当日、座席指定券を準備してお待ちしています。宝塚クラブ 若林成幸

第18回
市民クリスマス
YMCA国際協力部会・ウクライナ支援募金

2022年12月17日(土)
午後2時開演(開演1時30分)

宝塚ベガ・ホール
(入場無料/交際指定制のため入場整理券をお求め下さい)

みんなでつくる
**ONE
Christmas**

第1部
みんなでクリスマスをお祝い
ハレルヤ・コーラス 市民クリスマス合唱団
こどもたちの合唱 宝塚厚生合唱団
ミュージックベル合唱 ボランティアソングーズ
フラダンス 関西学院大学三田キャンパス
フラチーム「マハロ」

第2部
朗読と音楽でつづるクリスマス物語
バイアスルガン 橋本 雅子 ピアノ：中川 実子
合唱：アンサンブル・ブカール
合唱/朗読：市民クリスマス合唱団
朗読：高橋美子(ホフマン作 ウクライナのお話)
朗読：リコーダー 藤原由八(高橋美子作)
朗読の裏で：鳥の歌、パティフェルヘルのカノン
シングルベル、あむてん地的サンタクロースほか

お願い：橋本雅子歌のため予告なく中止または無観客になることがあります。
入場整理券を希望の方は出演団体または実行委員会へお申し出下さい

主催：宝塚ワイズメンズクラブ
協力：日本キリスト教団 宝塚教会・平塚教会
後援：神戸YMCA・宝塚市・宝塚市教育委員会・宝塚市国際交流協会・宝塚市文化財団
関西学院同窓会宝塚支部・ワイズメンズクラブ国際協会西日本区及び八甲団
連絡先：実行委員会 若林成幸 tel.090-9709-0071 e-mail:info-wk@ywsyhbifity.com
【ハレルヤ・コーラスに出演希望の方は事前にお申し出下さい】



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区 中西部合同新年会

ウクライナの平和を願い、ウクライナ民謡を中心としたコンサートと、ウクライナ・ロシア問題における特別講演を開催いたします。是非とも奮ってご参加ください。

日時：2023年1月14日(土) 14:00～16:20
受付 13:30～

会場：土佐堀YMCA 2階文化ホール
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6 TEL: 06-6441-0895
大阪メトロ四つ橋線「肥後橋」駅 3番出口から徒歩約4分

登録料：5,000円(ウクライナ献金費含む) ※食事はありません
お茶菓子をお出しします
申込期日：2022年12月17日(土)

特別講演 「ウクライナは今。ロシアはなぜウクライナを侵攻したのか。」

今年2月24日にロシアがウクライナを侵攻したのはなぜか。ウクライナとロシアの歴史を振り返りながら解説します。2014年のマイダン革命、ロシアのクリミア併合から今日までを詳細に検証し、日本へ流れてきたウクライナ避難民の現状に触れつつ、私たち日本人が何をすべきかを発言します。ウクライナと長く交流してきた小野氏からしか聞けない「真実」を語ります。

講師 日本ウクライナ文化交流協会 会長 小野 元裕氏



専門分野：ロシア・ウクライナの歴史・文化
経歴：1970年大阪生まれ。天理大学外国語学部ロシア学科卒。
新聞業界に入社し書写編集者として13年間勤務。
2005年新聞業界退職。日本ウクライナ文化交流協会立ち上げのため、ウクライナの君都・キエフへ赴任。2006年韓国シドニエブル出版を設立。様々な日本文化紹介のイベントをウクライナで催し日ウ文化交流に努め、日本でも様々なウクライナ文化紹介のイベントを手がけた。
2007年国立ウクライナ作業協会より招待を受け国際作家フォーラムに参加し日本人で初めての勲章を受章。2008年から大手前大学非常勤講師。2010年から東大阪新聞八尾支社社長を兼務し、2012年(株)東大阪新聞社代表取締役社長就任。
著書に「ウクライナめかじり」「ウクライナ侵攻に至るまで」(いずれもドニエブル出版)

ホストクラブ：大阪ワイズメンズクラブ 実行委員長 植野正弘

お申し込み・お問い合わせは裏面をご覧ください

中西部合同新年会

特別講演

日本ウクライナ文化交流協会 会長

小野 元裕氏

「ウクライナは今。」
「ロシアはなぜウクライナを侵攻したのか」

2023年1月14日(土)

14:00～16:20
土佐堀YMCA 2F文化ホール

-コンサート出演者-

Ono Aki / ヴォーカリスト

筒井 裕之 / ギタリスト

NASU / モデル、女優、シンガーソングライター

REIKO / ヴァイオリニスト

第3回 東西日本区交流会

ワイズメンの皆さま

第3回 神戸集合!
東西日本区交流会

スローガン **語ろうワイズの未来!**
ともに手を取り次の100年へ

2023年2月4日(土)~5日(日)
ANAクラウンプラザホテル神戸
神戸YMCA

登録費 **20,000円**
(宿泊費は含んでおりません)

受付開始 **2月4日12:00**
イベント開始 **13:00**
閉会予定時間 **2月5日13:00**

4日午後
奉仕活動団体フォーラム
(ロータリー・ライオンズ・キウニス・ワイズ)
オープニングセレモニー
ラオスプロジェクト発表
SDGs Youth action!発表
懇親会

5日午前
早天礼拝
分科会
・Y's Song Fest♪一緒に歌いましょう!
・語ろうワイズの未来!
・ふら神戸(神戸の街を散策しよう!)
クロージングセレモニー
IBC/DBC締結式

楽しい企画
もりだくさん!

2022年にワイズメンズクラブ国際協会は100周年を、
東西日本区は25周年を迎えました。
次の100周年に向けて語り合いましょう!!

事務局 東西交流会実行委員会
Email:hiroказu@iris.eonet.ne.jp(古田)

第3回東西日本区交流会が神戸で開催致します。東西交流を楽しかったと思って頂ける大会を開催していきたいと考えております。

まだ新型コロナウイルスの影響が残る時節柄ですが、感染対策を万全にいたしまして安心、安全な大会を目指します。是非たくさんのワイズメンの皆さまと神戸の地でお会い出来る事を楽しみに心よりお待ちしております。

第3回東西日本区交流会

実行委員長 古田裕和
東日本区理事 佐藤重良
西日本区理事 田上 正

申込み受付
始まっています

2023年
2月4日(土)~5日(日)

ANAクラウンプラザホテル神戸
神戸YMCA三宮会館

語ろうワイズの未来! ともに手を取り次の100年へ

マーシャルスタッフを募集しています

東西交流会ではマーシャルスタッフを募集しています大会を盛り上げるマーシャル(おもてなし係)を募集しています。

日本中から参加されたワイズメンを最高の笑顔で出迎えてご案内出来るお役目です。

記念すべき東西日本区交流会の大成功に向け
皆様のお力をお貸し下さい。


ワイズメンズクラブ国際協会
100周年

申込締切 2022年11月30日
お問合せ マーシャル委員長 中村隆司
(京都ウェルクラブ)



東西日本区
25周年

キャビネット便り

☆2023年6月10日開催の第26回西日本区大会まで あと

192日

早いですね。もう12月です。

大掃除、年賀状の準備、クリスマスの飾りつけ、などなど、気忙しくなっていますね。

さて、今月号では **天草** をご紹介します。

熊本県の2大観光地と言えば、阿蘇と天草！



天草四郎の「島原の乱」、隠れキリシタンの島として歴史上で有名な島で、近年では、世界遺産として天草の玄関口宇城市三角の「三角西港」や崎津教会が認定され、多くの観光客が天草を訪れています。



又、美味しい海の幸に恵まれ、釣り人を喜ばせる鯛やヒラメ、鰯など多くの魚に加え、雲丹、伊勢海老、鮑が旬の時期にはバスツアーが組まれ、多くの観光客が天草を堪能しています。



海風を受け日当たりが良いこともあって、柑橘類の栽培も盛んで、ポンカン、デコポンは「不知火」の商品名で、全国に出荷されています。観光地としては、先に述べた崎津教会、大江教会、祇園橋、そして、子ども



も大人も大喜びのイルカウォッチングは外せませんね。

以下の URL からお入り頂き、天草の下調べを行って頂ければ幸いです。どうぞ！

熊本県天草観光ガイド (t-island.jp)

天草グルメ特集 - 熊本県天草観光ガイド (t-island.jp)

来年の干支は兎。軽やかに飛び跳ねることで、卯年は景気が上向いたり、回復すると言われていたりとか。会員数の回復が望めて、増加する年になれば良いですね。

来年も引き続き理事通信のご愛読をよろしくお願ひ致します。M. U

